

代替大会で頑張ってきました

新型コロナウイルス感染の影響で、近畿大会・全国小学生ソフトテニス大会など公式戦が中止になりました。ソフトテニスを小学生に指導している全国各地の指導者が夫々感染対策に配慮して代替大会を開催してくれました。近畿大会の代替試合として和歌山県小学生連盟が主催で「和歌山チャレンジカップ」を和歌山県〇〇市テニスコート(3月21日)で開催されました。

龍野ジュニアソフトテニスクラブからは久保田華音選手、栗岡愛菜選手、細見悠真選手の3名が参加しました。

結果

4年生男子(個人戦):細見悠・持田(三田J)ペア 2位トーナメント優勝

5年生女子(個人戦):栗岡・久保田ペア 2位トーナメント優勝



賞状と賞品を受け取る栗岡・久保田ペア



試合前に三田ジュニアの広岡コーチから激を受ける選手たち

5年生女子の部に栗岡愛菜・久保田華音ペアが出場しました。予選リーグは和歌山県の福井・山田ペア。奈良県の和田・藤江ペア。滋賀県の筒木・筒木ペアでした。栗岡・久保田ペアは2勝1敗でリーグ2位で、2位と一なめんとに進出。初戦は大阪府の平松・土持ペア、次いで大阪府の玉置・石田ペアに順当に勝ち進み、そして決勝戦も勝ち2位トーナメント優勝でした。

4年生男子の部に細見悠真選手が兵庫県の強化選手である持田選手とのペアで出場しました。予選リーグは奈良県の上田・渡部ペア。滋賀県の佐野・濱田ペア。大阪府の安達・谷口ペアでした。細見・持田ペアは2勝1敗でリーグ2位で、2位トーナメントに進出。トーナメントでは初戦兵庫県同士討ちの森田・小川ペア。小林・四宮ペアと対戦し順当に決勝へと駒をすすめました。決勝では森田・浅岡ペア(大阪府)と対戦し快勝し2位トーナメント優勝でした。



賞状と賞品を受け取る細見・持田ペア

男前コーチより「心をこめて」「君たちの夢を信じて」一言メッセージシリーズ

③7試合に勝つことは決して相手に勝つことでなく自分自身に勝つことである。